

市民の文化にスポットライト

ぶんかのみ



ぶんかのみ vol.27

かねこ たえこ

刈谷市出身。築地町在住。日本折紙協会 講師、刈谷市国際交流協会 親善ボランティア、文化交流グループリーダー、おりがみの会 代表、編み物講師。

金子 多江子氏
日本折紙協会講師

おりがみコミュニケーション

金子多江子さんは日本折紙協会の講師をされており、伝承おりがみ以外にも創作おりがみ、西洋おりがみなどを取り入れ、学校などで実技実習や、幼児から高齢者、障害者の方に講座や、海外の方との交流も行っておられます。

続けてこれまでよかったです、魅力はどんなことですか？

私のおりがみは折って飾るだけでなく、折ったものを動かして遊びますので、体験教室で子供たちにおりがみを教えるとたいへん喜んでくれます。例えば「トントン紙すもう」は集中力が続かない子も目を輝かせ時間を忘れて没頭します。作ったおりがみの動かし方を教える（魔法をかける）とその後、子供たち自身でルールを考え新たな遊び方を生み出します。私も、子供たちの無限の想像力に驚かれ、多くの刺激をもらい次のアイデアのヒントになります。これがやめられない魅力になっています。あるお子さんは、覚えたおりがみを自分が先生になって兄弟や父母に教えて家族で過ごす時間が増えたという話を聞きました。このようなエピソードを聞くと嬉しくなりやりがいを感じます。今年はオリンピックがあり多くの海外の方が来日されます。迎える側のみなさんにも何か一つおりがみを習得してもらいたいです。そのためのお手伝いができる幸いです。おりがみは古いもの、子供のものというイメージを持った方も少なくありませんが身近なおりがみを使えば世界中の人と仲良くなれます。おりがみの可能性をもっとわかつてもらい、使ってもらいたいです。

[担当: 磯村]

■詳細は、文化工房かりやのブログ [<http://bkkariya.wordpress.com/>] で！

「集中と休息のヨガ」

ヨガとは何でしょう？ヨガと聞くと、おしゃれなウエアを着た女性が難しいポーズをとるというイメージが強いようで、未経験の方からは「一度やってみたいと思うんだけど体が硬くて…」という声をよく聞きます（笑）。

ヨガには4,000年以上の歴史があり、その語源はサンスクリット語の「ユジュ」で「輶(くびき)をつける」という意味。輶は牛や馬を横木で結びつける役目があることから、自分の心を「一点に結びつける=集中させる」というのが本来の目的です。ポーズは集中力をアップさせるためのステップで、自分の心地よいところまで

体を伸ばすのがポイント。他の人と比べる必要はなく「自分に集中」することが一番大切です。集中した後に行う瞑想では、深い休息を感じることができます。また、最近はやり始めている「呼吸法」にも種類があり、意識して取り入れるだけでかなりのリラックス効果をもたらしてくれます。さらにヨガには智慧の話などもあり、生活全般において何かしらの関わりがあると言えます。と、色々紹介してみましたが、まずはお家やオフィスで軽く体を動かしたり、呼吸に意識を向けることからでも大丈夫。あなたも日常にヨガを取り入れてみませんか。

[今回の担当] ヨガをするたびに毎回癒されている“稻垣見芳”です。

もっとつながる

文化工房カリヤ

市民目線の文化発信、「みんなで文化、創造中。」

Column

文化工房 回り舞台
vol. 8ご自由にお持ち帰りください
FREE

〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104
TEL:0566-21-7430 / FAX:0566-21-7440
mail:bunkakobou@kariya.hall-info.jp
 Twitter : @B_K_kariya
 Facebook : bunkakouboukariya
 Blog : bkkariya.wordpress.com

BUN-KA
Kariya Culture [ブンカ]

はる号

Vol. 30
2020

[特集]
記念公演に向けて始動！
既知を遊ぶ。

[文化工房活動紹介]
文章の表現力

[アールマルシェ]

ライナーノーツ -アールマルシェ的解説-

[ぶんかのみ]

日本折紙協会講師 金子多江子

[回り舞台]

集中と休息のヨガ

文化工房カリヤ

**市制施行70周年記念公演に
向けて始動!!**

みんなで創り上げる舞台です。役者、スタッフとして参加しましょう!

「市制施行70周年記念公演に向けた企画」

「誰にあてた恋文?」
和歌に込められた永遠の愛と祈り

「育つた場所と
うまれた場所と
どつちがふるさと?」

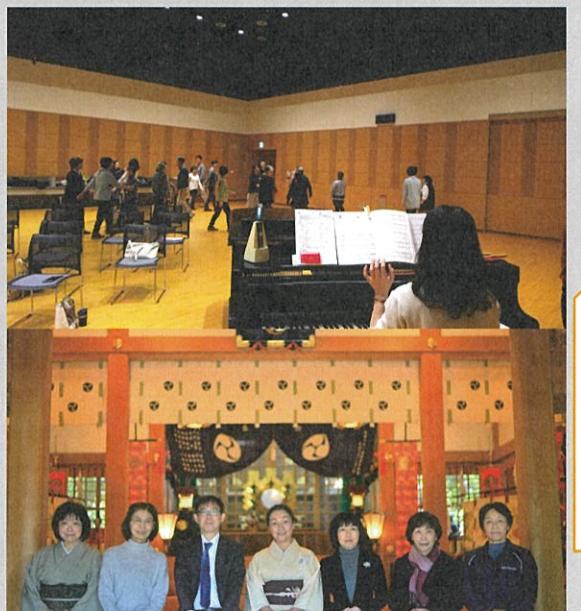
「秘められた宿命」
壬申の乱が引き裂いた親子の絆。そして平和への道。

「刈谷の万葉時代
つて知ってる?」
「令和」の元号の典拠でもある万葉集にまつわる物語が、ここ刈谷にも関係があった!

「既知を遊ぶ。」

2020年1月～2月にかけて、ワークショップを開催しました。「パフォーマンス講座」「ヴォーカル講座」を公募により市民の方々が体験。これから始まる公演の第一歩を踏み出しました。パフォーマンス講座の講師は、公演の脚本・演出の田中ふみ枝さん。殺陣(たて)や神楽舞の体験もありました。ヴォーカル講座の講師は、刈谷市出身の若手声楽家、正木実季さん。発声のしくみから歌唱までを楽しく体験しました。これからの予定は、総合文化センターHPをチェックして下さい。

市制施行70周年公演の成功祈願のため、1月19日に演出家、公演関係者の方々と刈谷市野田町にある野田八幡宮へご祈祷に行きました。



無限に広がる 音楽劇の表現

市民参加型舞台の経験が豊富なお2人、脚本・演出家 田中ふみ枝氏と、音楽家 熊沢辰巳氏を迎えて刈谷のゆかりある舞台を創り上げます。

既知を遊ぶ。

刈谷に村をつくる

文化を中心とした縁作りから始めよう

今回の舞台は、小さくてもいいので村のように心の通い合う縁のある文化を中心とした仲間で一つ一つ心を開きながら、舞台というものを通して自分の可能性を舞台で見つけてもらい表現できればと思っています。プロの力も借りつつ、最後のゴールでみんなでやり遂げた達成感のある舞台を作っていくこう思います。



脚本・演出家 田中 ふみ枝

西尾市出身、語り部・ふみの会代表・語り教室講師。28年に渡り「語り」の活動を続け、東北から九州まで広く活動。一人語りから100名が参加する野外舞台まで、自身の脚本・演出での作品は40作を超える。ふるさとの歴史を題材とした脚本を多く手掛ける。「いのちを語り継ぐ」をテーマに活動を続けている。

文化工房かりやが企画した今までの“市民参加型”舞台

- 第5回企画公演(2015年12月)
市制65周年記念公演「はるかにつながる空の下」
脚本・演出 川村ミチル
- 第4回企画公演(2014年11月)
市民劇「かりおが僕らにくれたもの」
脚本・演出 兵藤友彦
- 第3回企画公演(2014年3月)
朗誦「ようこそ朗誦の世界へ」
演出 浅井栄子

**刈谷市総合文化センター アトリウム イベント
アールマルシェ**

「ライナーノーツ -アールマルシェ的解説-」vol.5

マジャロシュの世界へ

マジャロシュは「ハンガリー風」という意味。力強く躍動感あふれる舞曲、美しく哀愁ただようどこか耳馴染みのある東欧のメロディが特徴です。ハンガリー人のアコーディオン奏者「CSORDÁS Gyula(ショルダーシュ・ジュラ)」と、ハンガリー国立リスト音楽院で学んだピアニスト「久野絵美」のデュオで、みなさんにハンガリー風クラシックの音楽の調べをお届けします。ピアノとアコーディオンの音色をお楽しみください。

エミ&アルバッカ

本場の雰囲気を!!

さまざまなスタジオや舞蹈団でのフラメンコ経験者が集まる「河合浩子フラメンコクラス」は、2019年に発足し知立と名古屋で活動しています。フラメンコは踊りが華やかなイメージですが、踊り以外にも「カンテ(歌)」や「ギター」を聞くこと、「コンパス(リズム)」をつなげてまわしていくのも魅力のひとつです。ギターの生演奏とカーフォンと歌で、スペインの酒場にいるような本場の雰囲気をぜひ一緒に感じていただけたら嬉しいです。

[担当:野村(敏)]

3月21日(土)に開催予定していました『アールマルシェvol.40』は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため開催中止を決定いたしました。出演予定だった2組の活動紹介になります。

文章の表現力がアップする便利ツール

BUN-KAに掲載している記事は、広報チームのメンバーが担当しています。読みやすさを意識して次の3点に気付けています。

- 1.情報の整理
- 2.アイキャッチ(※)を決める
- 3.ターゲット(対象)を絞る

※アイキャッチとは、見る人の注意を引きつける事です。

さらに、文章表現力のワンランクアップを目指して、言葉の結合に迷ったとき「てにをは辞典」を使います。わかりやすい例えや、感情が伝わる適切な言葉を選ぶようにしたい時は、Webサイトで「連想類語辞典」「日本語表現インフォ」「反対語大辞典」「オノマトペ辞典」などを使用します。



「活動紹介」vol.5 担当:野村(敏)